

百花繚乱

花の旅

北東北の春を彩る

特集
トリコロール
探検記

厳しい冬を乗り越えて迎える北国の春。だからこそ、北国に暮らす人にとつて緑の季節を告げる花は特別だ。花々は陽光の中で思い思いの色をまとい、人の心に潤いをもたらすのだ。北東北の大地を季節の色が染め上げる。



現在、三戸城が建つ丘は城山公園として整備されている。復元された隅櫓(すみやくら)「温故館」には、南部藩関連の資料を集めた資料館として公開されている。



武家屋敷跡で咲き誇る桜。南部の武士たちは、この地にどのような夢を託したのだろうか。



1600本を数える桜の下で、のんびりと花見を楽しむこの地には、南部の歴史を感じるにもってこいの場所だ。

南部の古城に舞う桜吹雪

山桜に魅せられて

国道104号(田子~鹿角)



やや散りはじめではあるが、艶やかな表情を見せる山桜。ソメイヨシノよりも濃い紅色の花びらが山桜ならではの美しさだ。



白萩平付近の風景。山桜に彩られた牧歌的な風景が広がっていた。まさにみちのくの美しい春です。

北東北の桜といえば忘れてはならないのが山桜の存在である。春の野山をドライブしながら山桜の咲く紅一点を見つけたときの喜びは、気ままな自由旅でしか味わえない感動である。自然の豊かさが自慢のトリコロール・エリアは東北でも有数の山桜スポット。町から町へと抜ける峠道や山里を走る田舎道のあちこちで素敵な

山桜と出会うことができる。特にお勧めするのが、田子町から鹿角市へと抜ける国道一〇四号。道沿いの山々には山桜が多く、満開の時期を迎えると山は紅色に燃える。見所は田子いろは坂を過ぎ、白萩平を越えたあたりから、時期はその年の天候にもよるが5月の連休あたりがベストだろう。

国道一〇四号の田子いろは坂。山桜の季節は新緑の季節でもある。

ように思えるのは桜のせいだろうか。ある一瞬、目を見張るほどの豪華さで花を飾り、次の瞬間には散り去る桜の花々。まさに武士の生き方、美学そのものである。類を一陣の春風が走り去ると、南部の古城に桜吹雪が舞った。ひらひらと空を漂う花びらが北辺の奥深い歴史が映って見えた。

南部発祥から八百余年の歳月を越えて伝えられる南部の面影。この時期、それが一層くつきりと輪郭を持つ

「三日月が丸くなるまで歩き続けても、まだその領地が広がっていると謳われた南部領。4月下旬、この広大な地にも、やつと桜の便りが伝えられた。向かった先は三戸盆地に位置する・城山公園。南部晴政がこの丘に三戸城を築いたのは永禄年間(一五五八)六九のことである。以来寛永十年(一六三三)に南部重直が本拠を南方の岩手不來方(盛岡)に移すまで、三戸城は南部藩の本拠として栄華を極めた。城山に立つ千六百本の桜木は爛漫の春の中にあつた。ある桜木は天守閣を優しく包み込みながら淡紅色で飾つた枝を伸ばし、またある桜木は藩政時代を懐かしむかのようにつつと武家屋敷跡を飾りたてていた。その様子は南部栄華の時を今に伝えるものだった。

トリコロール編集部が足で見た花より団子

きれいな花は心を満たしてくれるが、お腹までは満たしてくれない。そこで花を楽しむながら新鮮な野菜からお母さんの手作りまんじゅうまで、地元の名産が一堂に勢揃い。食欲も満足させれば、花の美も増すこと間違いなしである。

5月中旬～6月初旬

青森県南部町 城下町を 絢爛豪華に飾る ぼたんの回廊



大輪を咲かせるぼたん。どこまでも薄く柔らかそうなぼたんの花びらが音もなく風に揺れていた。



そっと下を向き物憂げな表情を湛える黄色いぼたん。ぼたんのこの表情が多くの歌人を虜にしていた。以来、昭和54年



豪華な大輪も散るとなればあつという間。ここでは開園期間中、県内外から観光客が訪れ、艶やかな大輪に囲まれて各種イベントが開催される。

南部町役場企画商工観光課
1 0179-34-2111

長谷ぼたん園の楽しみ

長谷ぼたん園開園期間中の最大の楽しみは、もちろんぼたんの観賞である。しかし、楽しみはそれだけではない。会場にはぼたんの苗を販売する露店が並び、ぼたんを購入することができるのだ。美しいぼたんを見たら、自分で育てたい!!と願うのは人情。多くの観光客がぼたんの苗を手に家路に着いている。デリケートな苗を持ち運ぶのは大変だが、みちのく生まれのぼたんがお土産というも素敵ではなからうか。



開園期間中は、郷土料理を提供する露店も並ぶ。

ぼたんの苗が市価よりかなりお得な購入できる。

名川町 名川チェリーセンター 1 0178-75-0166



スタミナ漬け 産直に数多く並んでいるのがこの商品。名前は同じだが、作る人によって材料や味付けが少しづつ違う。ご飯にかけて食べればおかずとしても便利な漬け物。



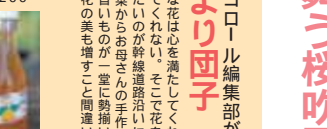
味噌もち 自家製みそをたっぷり塗ったフクトクリーム。男性にはちょっとと気恥ずかしいような可愛さだが勇気を持って挑戦を食べてよかつたとしみじみ思える美味しさだ。



ゼネラル・レクラーク 特産の洋梨をたっぷり使ったフルーティなアイスクリーム。ミルクは岩手の奥中山産ジャージー牛のものを使用するなど、こだわりの味をおすすめのアイスクリーム。



酒まんじゅう 最近の人気商品がよもぎの葉がたっぷり入った酒まんじゅう。日本酒の優しい香りと鮎の素材の甘さ、よもぎの清々しさが、心を打つ美味しさだ。



さくらんぼ 名川町と同じく、さくらんぼ栽培が盛んな南部町では採れたてのさくらんぼが格安で販売されている。試食もできる。自分好みの味を選ぶことができる。

ひつつみ SAN・SUN産直ひつつみのお母さんたちが手作りしているのが南部名物のひつつみ。関西風のダシに似た薄味が特徴で、ひつつみのもちもち感が最高。やみつきの味覚です。